

令和元年度 伊東市河川等水質調査業務 環境基準値超過表

地点名	採水年月日	天候	気温	水温	調査項目	基準値(類型)	基準値(数値)	測定値	推定される超過等の原因及びその対策等
寺田川	2020/2/10	晴	10.2℃	13.4℃	大腸菌群数	B	5000MPN/100m l 以下	9,400	前回も基準値を超過しています。前回と比べSS、BODが若干低い値ですが、前前日に降った雨の影響によるものと、生活雑排水の影響が考えられます。
赤渕橋	2020/2/10	晴	8.8℃	12.2℃	大腸菌群数	B	5000MPN/101m l 以下	7,000	前回も基準値を超過しています。前回と比べて、SSが若干高いことから、前前日に降った雨の影響によるものと、生活雑排水の影響も考えられる。
八代田橋	2020/2/10	晴	8.0℃	12.5℃	大腸菌群数	A	1000MPN/100m l 以下	1,300	前回も基準値を超過しています。数値的には前回とほとんど変わらない数値です。生活雑排水の影響が考えられます。
荻水路	2020/2/10	晴	7.5℃	8.6℃	大腸菌群数	A	1000MPN/101m l 以下	4,900	見た目は前回よりも白濁がなく、透視度も50以上あり、SS、BODも低い値となっていますが、大腸菌群数が超過しました。生活雑排水の影響が考えられますが、原因は不明です。
八幡野川	2020/2/10	晴	7.0℃	7.2℃	BOD	E	10mg/l以下	11	SSが高くDOが低いことから、生活雑排水又は河川の河床の藻類又は堆積物がはがれて浮遊していたことによる影響も考えられます。

・基準値(類型)は、県告示による類型指定を受けている地点についてはその基準値、そうでない地点については環境省告示による下限の基準値(河川はE類型、湖沼はC類型)とする。

令和元年度 河川等水質調査結果

令和2年2月10日採取

	調査地点(類型)	水温(°C)	pH	BOD(mg/L)	SS(mg/L)	DO(mg/L)
伊東大川	渚橋(B)	11.4	7.0	1.0	1.0	11.3
	通学橋(B)	14.0	7.3	1.5	1.4	10.9
	岡橋(B)	13.5	7.3	0.8	1.6	11.2
	赤渚橋(B)	12.2	7.3	1.0	1.6	11.4
	八代田橋(A)	12.5	7.1	0.7	1.2	11.4
	ダム下(A)	8.7	7.2	1.6	2.4	12.1
	白川橋(A)	9.6	7.1	0.5未満	1.2	11.9
伊東大川支流	寺田川(B)	13.4	7.2	1.2	2.2	11.6
	本郷川(B)	13.8	7.3	1.3	1.2	11.2
	泉川(B)	11.8	7.0	0.9	1.6	10.7
	荻水路(A)	8.6	7.0	1.4	1.0	12.1
	落合川(A)	7.8	7.2	0.6	1.0未満	11.4
その他	仲川(E)	12.5	6.7	3.2	2.6	11.5
	川奈川(E)	8.4	7.1	3.0	1.4	11.8
	富戸川(E)	15.6	7.2	3.3	2.4	10.3
	八幡野川(E)	7.2	7.2	11.0	3.8	7.4

生活環境の保全に関する環境基準(河川) 抜粋

類型	利用目的の適応性	基準値			
		水素イオン濃度(PH)	生物化学的酸素要求量(BOD)	浮遊物質(SS)	溶存酸素量(DO)
A	水道2級、水浴	6.5以上8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上
B	水道3級	6.5以上8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上
C	水産3級、工業用水1級	6.5以上8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上
E	工業用水3級、環境保全	6.0以上8.5以下	10mg/L以下	※	2mg/L以上

※ ごみ等の浮遊が認められないこと

結果について

一部の河川においてBODが、やや高い数値となりましたが、概ね良好でした。
 なお、BODの数値が高い河川は、生活雑排水の放流が原因と思われます。